

4. 大阪医療福祉専門学校の3つのポリシー

滋慶学園のミッションは、職業人教育を通して社会に貢献することです。

滋慶学園のビジョンは、3つの建学の理念（実学教育、人間教育、国際教育）を実践し、4つの信頼（学生・保護者からの信頼、高等学校からの信頼、業界からの信頼、地域からの信頼）を得ることです。

このミッションとビジョンに従い、大阪医療福祉専門学校の3つのポリシーを策定しました。

卒業方針（ディプロマポリシー）

カリキュラムポリシーに沿って設定した科目を履修し、それぞれの医療福祉専門職として必要な倫理観・知識・技術・技能を有するとともに自ら学び続ける能力と、社会・地域に貢献できる能力を備えたものに専門士を授与する。

1. 豊かな人間性と何事にも主体的に取り組むことができる能力を有していること。
2. 組織やグループの中でリーダーシップやフォロアーシップを発揮できること。
3. 医療福祉のニーズに柔軟に対応でき、社会・地域に貢献できる能力を有していること。
4. 専門職として知識・技術・態度を身につけていること。
5. チーム医療に必要なコミュニケーション能力を有し、他の職種と協働できる能力を有していること。

教育課程編成・実施方針（カリキュラムポリシー）

基本的なものの見方や知識・技能を幅広く理解するとともに、主体的な学びを通して汎用的能力を育成し、社会人として求められる豊かな人間性を養成できるよう科目を配置している。

1. キャリア教育を通して社会人基礎力と社会における使命感を育成するプログラムを提供する。
2. 国際的な視野を持ち、豊かな人間性を養うプログラムを提供する。
3. 医療福祉のプロフェッショナルに必要な知識と技術および技能を身につける為のカリキュラムとインターンシップを提供する。

入学受入方針（アドミッションポリシー）

本校の建学の理念および特色を十分に理解し、専門職業人として全人的医療を尊重・実践できる人材を受け入れる方針である。

1. 人に対し敬愛の念と感謝の気持ちを持てる人
2. チームワークに必要な協調性を持てる人
3. 医療・福祉領域で社会に貢献したいと考える人
4. 自律的な問題解決能力を有し、将来に対して目的、目標を持てる人